

# ネオスの【OfficeBot】が 「Aismiley AI PRODUCTS AWARD 2024 SPRING」 チャットボット部門にてアワード受賞

テクミラホールディングスの子会社であるネオス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:池田昌史)はこの度、AIチャットボット【OfficeBot】が「Aismiley AI PRODUCTS AWARD 2024 SPRING」チャットボット部門にて、アワードを受賞したことをお知らせいたします。



社内データと対話する生成AI  
法人向けRAG

# OfficeBot

## ●「Aismiley AI PRODUCTS AWARD」とは

「Aismiley AI PRODUCTS AWARD(アイスマイリー・エーアイ・プロダクト・アワード)」は、国内最大級のAIポータルメディア「Aismiley」を運営するアイスマイリーが優れたAIプロダクトを審査、選考、表彰する催しです。今回の「Aismiley AI PRODUCTS AWARD 2024 SPRING」は、2023年11月1日から2024年1月31日までの3ヶ月間を審査対象としており、【OfficeBot】は「チャットボット部門」において受賞いたしました。

アワードの詳細は公式サイト(<https://aismiley.co.jp/product-award-2024-spring/>)でご覧いただけます。

## ●AIポータルメディア「Aismiley」の概要

「Aismiley」は人工知能を搭載したサービスの資料が請求できるAIポータルメディアです。

Webサイト上で気になる技術や業種・業態の事例からAIプロダクトを選び、まとめて無料で資料請求できます。

「Aismiley」における【OfficeBot】ページはこちら：<https://aismiley.co.jp/product/officebot/>

## 【OfficeBot】サービスサイトをリニューアルオープン！

2024年4月、【OfficeBot】のインフラ環境をMicrosoft Azureに完全移行し、RAG<sup>\*</sup>(検索拡張生成)の性能を飛躍的に向上させる検索システムとして「Azure AI Search」を新たに採用するなど、全面的なサービスリニューアルを行いました。これに伴い、サービスサイトも刷新しておりますのでぜひご覧ください。

【OfficeBot】サービスサイトはこちら：<https://officebot.jp/>

## 【OfficeBot】について

【OfficeBot】は 2016 年の提供開始以来、自然言語処理技術を活用した問い合わせ対応を効率化する AI アシスタントサービスとして企業や自治体に広く導入されてきました。昨年 3 月には日本国内でいち早く RAG に対応、同年 6 月には大規模言語モデルである「Azure OpenAI Service」とも連携し、効率的な運用と高い回答精度により、組織の問い合わせ対応やナレッジマネジメントを支援しています。FAQ・マニュアル・規定など組織内に蓄積されたドキュメントから必要な情報を迅速に抽出し、質問に対する答えを提供することが可能です。

### ●インフラ環境を Microsoft Azure に完全移行し、フルリニューアル版としての提供を開始

従来の「Azure OpenAI Service」に加え、「Azure AI Search」をはじめとした最先端の AI サービスをインテグレート。独自の設定、チューニングを施すことで RAG の性能である検索・回答精度を飛躍的に向上させました。

豊富な導入実績とユースケースから導き出された、RAG の精度向上における実践的なベストプラクティスが反映されており、最先端の検索アルゴリズムと対話プロンプト※<sup>2</sup> 技術を駆使し、ユーザーが求める情報へと直感的に導くことで高度な問い合わせ対応と情報管理を実現します。

導入後 3 ヶ月間は特別価格の適用により初期導入コストを大幅に削減し、より手軽に最先端の生成 AI を活用した DX や業務効率の向上、情報検索の効率化、属人化の解消など、多岐にわたる課題解決を促進します。

※1 ※Retrieval Augmented Generation (RAG) : 生成 AI に外部ソースなど独自の情報源を付与することで回答精度を向上させる仕組みのこと

※2 プロンプト : ユーザーがコンピューターシステムに対して特定の要求、指示、質問、またはコマンドを表現するための文章や言葉のこと

## OfficeBotの特徴

特徴 1

高い検索性能



Microsoft  
Azure



Azure  
OpenAI Service



Azure  
AI Search

特徴 2

滑らかな対話



Azure OpenAI Serviceに加え、Azure AI Searchをはじめとした最先端のAIサービスをインテグレート。独自の設定、チューニングを施すことでRAGの性能を大幅に向上。

研究・検証を重ねて考案した独自のプロンプト調整により、回答に至るプロセスの最適化と文脈を考慮した対話機能を実現し、ユーザーの質問リテラシーに左右されない回答到達率を向上させるUXをご提供。

## 貴社AIアシスタントが誕生。社内データとの対話が可能！

まずは気軽に質問！

You  
正社員が取得できる年次有給休暇の日数を教えてください。

OfficeBotくん  
正社員が取得できる年次有給休暇の日数は、勤続年数によって異なります。勤続年数1年の場合は11日、2年で12日、3年で14日、4年で16日、5年で18日、6年以上で20日が付与されます。ただし、これは所定労働日の8割を勤務した者に対する日数であり、20日を限度としています。また、勤続年数の算定にはグループ間の異動も適算されます[1]。  
（連続出勤日数 5日 / 連続 4日）

質問に相当する情報を登録ドキュメントから探してわかりやすく説明してくれる。

根拠も提示してくれるので手早くファクトチェック可能。

You  
契約社員の場合は？読みやすく整理して教えてね。

OfficeBotくん  
契約社員が取得できる年次有給休暇の日数は、勤続年数と年間の所定労働日数に応じて異なります。具体的には、半年間継続勤務し、算定期間内の所定労働日の8割以上を勤務した契約社員に対して、以下のように年次有給休暇が付与されます。

- 年間所定労働日数が217日以上（週5日以上勤務）の場合：
  - 勤続6ヶ月：10日
  - 勤続1年：11日
  - 勤続2年：12日
  - 勤続3年：14日

会話の流れを汲み取って臨機応変に答えてくれます。

質問を入力してください...

Powered by OfficeBot

### AI 関連事業のご紹介 AI ソリューション【AIdeia Suite】

**AIdeia Suite**

ネオスでは、チャットボット事業を通じて培ってきた AI 領域の知見や技術を活かすことにより、セキュアかつ法人・自治体向けにカスタマイズした AI チャット環境をスピーディーに構築・提供するソリューションとして【AIdeia Suite】を展開しています。

業務 DX や新規サービスの創出など、企画検討段階から最適な活用提案を行うことにより、ビジネスにおける GPT モデルを活用したソリューションの導入・活用を幅広く支援いたします。

#### ● Azure OpenAI Service と連携

入力した内容やデータが言語モデル学習に利用されない「セキュアな環境」で GPT 活用ソリューションをご利用いただけます

#### ● 独自のプロンプト設定

質問入力サポートや、回答の書式変更、キャラクターが話しているようなトーンに調整するなど、サービスや用途に応じて柔軟にプロンプト※2を設定することが可能です

#### ● GPT 3.5-Turbo / GPT-4-Turbo (Preview) が選択可能

環境構築時に GPT-3.5-Turbo と GPT-4-Turbo (Preview) の GPT モデルを、ユーザーが任意で選択することが可能です

#### ● WEB 検索結果や組織固有データから回答

最新の Web 情報を参照して回答が可能です。また、Excel/Word/PPT/PDF/CSV など組織固有の情報も検索対象として登録できます

【AIdeia Suite】お問い合わせはこちら <https://www.neoscorp.jp/inquiry/>

※ネオス HP のお問い合わせフォームへ移動します

### <テクミラホールディングスについて>

【商号】テクミラホールディングス株式会社

【本社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

【上場市場】東京証券取引所 スタンダード市場（証券コード:3627）

【代表者】池田 昌史

【URL】<https://www.tecmira.com>

【グループ事業内容】

◆ライフデザイン事業

知育・教育、健康、FinTech、キャラクター等におけるデジタルテクノロジーを活用したサービスとソリューションを提供

◆AI&クラウド事業

AI チャットボットやクラウドアドレス帳サービスなどの SaaS や AWS 等を活用した Tech ソリューションを提供

◆IoT&デバイス事業

通信デバイスの開発・製造や関連したプラットフォーム・アプリの開発を通じて、モノとインターネットを融合した価値を提供

### <ネオスについて>

【商号】ネオス株式会社

【本社】東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

【URL】<https://www.neoscorp.jp>

【代表者】池田 昌史

【事業内容】情報通信サービスおよびソフトウェア、コンテンツ開発

### <このニュースリリース・素材の提供に関するお問合せ先>

#### テクミラホールディングス株式会社

担当：経営企画部 広報チーム

Email: [info@tecmira.com](mailto:info@tecmira.com)

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館

<https://www.tecmira.com>

※記載されている社名、製品名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。

※Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。